

# リニアをJR任せにするな

党岐阜県委が政府交渉 佐々木、井上氏も

火山観測強化など47項目の要求も

党岐阜県委員会は27日、リニア中央新幹線の認可撤回や火山観測体制の強化など47項目の要求の実現を求め、政府交渉を行いました。

川ゆう子（岐阜市議）、おぜき祥子（土岐市議）、鷹見信義（中津川市）の各県議候補や地方議員ら18人が参加しました。

佐々木憲昭衆院議員、井上哲士参院議員と大須賀しずか県議、中

◆リニア新幹線の問題次々  
国交省には、リニア新幹線の問題で「まともな国民的議論がないまま国交相が認可したのはきわめて重大」とし、撤回を求めました。

◆火山観測体制の強化を  
さらに同省に対し、多数の犠牲者が出た御嶽山の噴火を受け、活火山の観測体制の強化を要求しました。

井上氏は「これまでの監視体制の不十分さについての認識と体制強化の予算措置について質問すると、同省は「来年度予算で要求する」と回答しました。また、噴火によって下呂市などでのホテルのキャンセルが相次いでいる問題の支援なども求めました。

◆リニア新幹線の問題次々  
国交省には、リニア新幹線の問題で「まともな国民的議論がないまま国交相が認可したのはきわめて重大」とし、撤回を求めました。

◆火山観測体制の強化を  
さらに同省に対し、多数の犠牲者が出た御嶽山の噴火を受け、活火山の観測体制の強化を要求しました。



◆リニア新幹線の問題次々  
国交省には、リニア新幹線の問題で「まともな国民的議論がないまま国交相が認可したのはきわめて重大」とし、撤回を求めました。

◆火山観測体制の強化を  
さらに同省に対し、多数の犠牲者が出た御嶽山の噴火を受け、活火山の観測体制の強化を要求しました。

## 第41回赤旗まつり（11月1～3日・東京都江東区・夢の島公園）の県のつどい

佐々木憲昭、井上さとし両議員もごあいさつ  
静岡 2日 11時～11時15分、県テント前  
岐阜 2日 12時～12時30分、ブロックテント前  
愛知 2日 12時30分～13時、県テント前  
三重 2日 16時、三重県の物産店前



- ◆その他の要求と回答（一部）
- ◆保育士配置基準改善（厚労省）「基準は変えず来年度、3歳児を15対1にする財政措置をとる」
- ◆青年就農給付金の条件緩和（農水省）「年齢制限は変えないが条件によっては柔軟に対応している」
- ◆市町村の自主運行バスへの援助（国交省）「今後も充実に努めたい」
- ◆地域若者サポートステーション事業の継続（厚労省）「49億円要求。来年度も続けたい」
- ◆その他の要求
- ◆被災者生活再建支援制度の基準緩和（内閣府）
- ◆濃飛横断自動車道のルート変更（国交省）
- ◆自衛隊基地の防音・電波受信対策工リアの拡大（防衛省）
- ◆奨学金の拡充、学校給食の無償化（文科省）
- ◆風力発電所建設による影響の問題（経産省）
- ◆原発再稼働中止、廃炉（原子力規制庁）など